

授業科目名	器官・システム病態制御学Ⅰ (Clinical diagnosis and treatment Ⅰ)		
対象学年	3年生	単位	12単位
科目責任者	はっとり のぼる 服部 登	所属	分子内科学
科目 コーディネーター	はっとり のぼる 服部 登	所属	分子内科学
授業方法	各ユニットのシラバスを参照のこと。		
授業の概要	臨床医学全般の知識を学習する。 本科目は以下の6つの講義ユニットで構成される。 1) 臨床医学総論 2) 内分泌 3) 呼吸器 4) 循環器 5) 消化器 6) 腎臓 各器官・システムの構造と機能、主要疾患と病態について学習し、診断治療に必要な知識を習得する。		
授業の目標	各ユニットのシラバスを参照のこと。		
講義日程	別紙日程表を参照のこと。		
評価項目	到達目標の達成度 (基本的理解と知識の応用)		
評価法	試験はユニットごとに行う。試験形式については各ユニットのシラバスを参照のこと。		
成績評価の基準	各ユニットの到達度について評価する。 合格することを4年次への進級要件とする。		
予習・復習への アドバイス	別に掲載する各ユニットの項を参照。		
推奨参考書	各ユニットのシラバスを参照のこと。		